

こまがね

市議会だより

2022. 7. 20
6月定例会
No.94



特集 議会広報モニター会議を開催！



P7~P13
**10人が登壇！
一般質問**

委員会審査報告 P4~P5
議案等審議結果 P6
研修報告 P14
モニター通信 P15
議場見学・編集後記 P16

Komagane city council news



市議会
ホームページ



高橋葉子さん

市報は専門用語ばかりで分かりづらいので、議会だよりでもっと分かりやすく伝えてほしいです。

2年間で私たちの意見が反映されて読みやすくなりました。モニターの人数・年齢層・男女比のバランスを考えてみてはどうでしょうか。



大澤剛さん



小林和教さん

モニターも議員も年齢層が高いので、ママさん、子育てサークル、小中学校PTAなどに協力いただき、自分たちの考えがどのように伝わっているか、具体的に何をやっているのかなどを見ると良いと思います。

一般質問のページは、市民目線で質問趣旨が分かりやすい文面になると良いです。

市民の議場見学を3~4人の少人数でも良いので、多く開催することで、議会に興味を持ってもらう機会を増やしてはどうでしょうか。



倉田優孝さん

アンケートの「良い」や「悪い」が何を指すのか分かりづらいので改善してほしいです。

議会だよりは見やすい紙面にすることが大切です。分かりやすいとは、要点が捉えられているということです。文字を少なくしてみてください。要点が見えてきます。



押田慶一さん



丹後俊則さん



鳴澤俊秀さん

モニターの皆さんから頂いたご意見は、今後の議会活動・議会広報の参考にさせていただきます。

議員はもっと市民の中に！ 市民の声を聴く機会を増やして

押田慶一さん



駒ヶ根市に移住後、地域のことをよく知りたいと思い、一般質問を傍聴をしたり、議会だよりを読んではじめてきましたが、モニターになってからはさらに読み込み、市の状況を知ることができました。

今回、議場に入り、議長席に座るといった経験も良い機会となりました。こういった取り組みが議会を身近に感じるために大事なことだと思います。

議会総体として議員がもっと市民の中に入っていく、市民の声を聴く機会を増やしてほしいと思います。

中学生議会の取り組みが素晴らしい！ 市民に積極的にお声がけし傍聴へ

高橋葉子さん



今回のモニター会議は、参加者が少ないのが残念でしたが、活発なご意見をお聞きすることができ良かったです。

議会だよりは、当初に比べるとすごく読みやすくなりました。特に「委員会報告」のページは虫眼鏡が必要くらい小さい文字でしたが、意見を反映いただきやすくなりました。中学生議会の取り組みも素晴らしかったので、充実していったほしいと思いました。

以前あった「傍聴記」がとても参考になって良かったのですが、なくなってしまったのが残念。市民に積極的にお声がけして傍聴に来てもらったらどうでしょうか。

「モニター会議」の様子や頂いたご意見の詳細は駒ヶ根市議会ホームページからご覧ください。

駒ヶ根市議会

検索



スマートフォンの方はこちらから



特集

～“もっと”読みたくなる“もっと”分かりやすい議会だより～

議会広報モニター会議



駒ヶ根市議会では、市民の皆さんに身近に感じていただける「開かれた議会づくり」に向け、年4回発行している議会だよりをはじめ、議会に対する印象やご意見などをお聴きし、より良い議会運営に反映させるため、令和2年度より「議会広報モニター」を委嘱しています。

今回、コロナ禍により延期となっていたモニター会議を6月25日に開催し、

①もっと読みたくなるもっと分かりやすい議会広報にするには？ ②駒ヶ根市議会ってどうですか？

の2つのテーマに基づき、意見交換を行いました。

当日の様子と頂いたご意見の一部をご紹介します。



最初に、それぞれ議席に座っていただき、議場を体験いただきながら、議会の仕組みやこれまでの市議会の取り組みなどについてご説明しました。



議場内を見学いただき、議長席に座ってみたり、演壇に立ってみたりなど、議員さんながらに体験いただきました。



▶委員会審査の主なもの◀

総務産業委員会

6月20日・24日に開催した総務産業委員会では、駒ヶ根市市税条例等の一部改正をはじめ、一般会計補正予算など3件の議案を審査しました。

審査議案の主な内容と質疑をお知らせします。

提出された議案は、本会議で直ちに採決する場合もありますが、より詳しく審査するため、所管の委員会に付託し、委員会として賛成・反対を決定します。



1

移住定住のための「こまがねリアル体験住宅」

駒ヶ根市への移住定住を促進するため、お試しで市内の住宅に一定期間滞在し、駒ヶ根のリアルな暮らしを体験いただく事業に取り組みます。

- 事業期間 令和4年8月1日～令和5年3月31日
- 体験住宅 飯坂1の6の14(赤穂東小学校西)

問 今までこのような事業はやっていなかったのか。

答 市内宿泊施設や街中のアパートで、お試し滞在事業を実施していたが、移住希望者から長期間の体験を求める声があり、今回このような形で提案させていただいた。

問 移住希望者の方は、その期間中、自治組合に加入するのか。

答 期間中に加入はしないが、移住されてから問題がないよう、自治組合についてはしっかり説明をしていきたい。



市内飯坂(赤穂東小学校西)の「こまがねリアル体験住宅」

＜議案第49号 駒ヶ根市一般会計補正予算(第3号) 予算額:50万円＞

2

コミュニティ助成事業により、各地区・団体の備品などを新たに整備

コミュニティ助成事業(宝くじ助成金)を活用し、各地区・団体の備品などを新たに整備します。

＜今回整備される地区と内容＞

- 上穂町区第4(草刈り機・発電機など)
- 東伊那区大久保自主防災会(テント・防災倉庫など)
- 下平区島赤須(エアコン・空気清浄機など)
- 福岡区大原(発電機・テントなど)
- 駒ヶ根市消防団(消防ホース・団員ヘルメットなど)

問 今回の整備は4地区が該当しているが、次年度は別の地区が該当となるのか。

答 前年5月の区長会の際に、区長を通じ自治組合に要望を募り申請を決定している。令和5年度の申請については、おおむね9月をめどに要望あげていただくことになっている。1カ所につき1回採択されると、5年間は対象外となる。

＜議案第49号 駒ヶ根市一般会計補正予算(第3号) 予算額:620万円＞

3

宿泊施設利用促進事業(駒ヶ根お宿割 第2弾)

新型コロナウイルス感染拡大により大きく落ち込んだ旅行需要の早期回復と地域の観光消費喚起を目的に、旅行者に対し、市内宿泊施設の宿泊代金割引や市内飲食店やお土産店などで使えるクーポン券の配布を行います。

事業概要

対象者	長野県民および近隣県民(群馬県、埼玉県、新潟県、富山県、石川県、山梨県、岐阜県、静岡県、福井県、愛知県、三重県)
内 容	■宿 泊 割 引 1泊3000円/人 ■クーポン券 1泊1500円/人
期 間	令和4年7月中旬～令和5年2月1日

問 実施期間前に予算が終了した場合はどのようなになるのか。また、当事業のPR方法は。

答 状況に応じて補正予算などで追加することも検討する。県内は新聞、県外はウェブを通じて広くPRを行う。

＜議案第51号 駒ヶ根市一般会計補正予算(第4号) 予算額:5000万円＞

▶委員会審査の主なもの◀

教育民生建設委員会



6月21日・24日に開催した教育民生建設委員会では、駒ヶ根市地域介護予防拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例をはじめ、新型コロナウイルス感染症対策に係る一般会計補正予算など、4件の議案を審査しました。

審査議案の主な内容と質疑をお知らせします。

1

赤穂南小学校体育館の屋根改修を実施

雨漏りへの対応および建物の長寿命化を図るため、屋根の南面全体にカバー工法（既存の屋根に新しい屋根材をかぶせる工法）による葺き替えを行います。既設太陽光パネルは撤去・再設置を行います。

問 雨漏りの発生時期と原因究明は。

答 発生時期について確定できないが、耐震改修のためつり天井を撤去した以降、フロアへの雨漏りが確認されるようになった。原因については調査を行ったが、特定できていない。太陽光パネルの設置が原因とは考えにくい。工事の過程で原因がわかれば議会へ報告する。

問 雨漏りの再発に備えた無償修理保証の考えは。

答 改修実施箇所で雨漏りがする場合には、無償で対応していただく。また、今後の保証については契約業者と協議していきたい。

<議案第51号 駒ヶ根市一般会計補正予算（第4号）予算額：3510万円>

2

上赤須にある廃棄物置場跡地の整備

上赤須にある廃棄物置場跡地周辺の環境整備を行います。整備には、JR東海によるリニア新幹線工事に伴う発生土を利用し、西側にある市道とほぼ同じ高さになるよう穴を埋め戻します。敷地の南側は、山砂を敷いたグラウンドのような形態で、広場のような活用を考えています。また、北側には駐車場を整備し、敷地全体をネットフェンスで囲む予定です。

問 発生土の安全性の確認と水質検査は。

答 発生土には、自然由来の有害物質が含まれる可能性もある。JR東海では、抽出による検査を毎日行い、安全性が確認された土砂が運び込まれることとなる。また、周辺の水質検査は、今後も毎年、県が実施していく。

問 運搬に関わる交通安全対策の考えは。

答 廃棄物置場跡地周辺の道路は狭く、住宅も近くにあるため、時速20キロ以下での車両の走行や誘導員の配置などを、運搬の主体となるJR東海が検討している。

<議案第49号 駒ヶ根市一般会計補正予算（第3号）予算額：2970万円>

3

駅前広場や駅北公園などのグリーンインフラ管理事業の実施

企業からの寄付を活用した環境整備を行います。駅前広場、駅北公園、辰見町ポケットパーク、市道駅北線の除草、剪定、消毒などの維持管理、植栽箇所の改修を行います。

問 植栽箇所の改修はどこを行うのか。

答 駒ヶ根駅前立体駐車場の西側隣接部分に植栽帯があるが、樹木が枯れて見苦しい状態となっている。企業からの提案もあり、樹木を撤去し、ブロックを敷き詰める工事を予定している。

問 事業実施後の管理について、今後の考えは。

答 現在は市の直営管理にとどまっている。これからは、地域住民やさまざまな団体に関わっていただけるような取り組みを考えていきたい。

<議案第49号 駒ヶ根市一般会計補正予算（第3号）予算額：400万円>

「グリーンインフラ」とは

社会資本整備や土地利用などにおいて、自然環境が有する多様な機能を行行政、民間事業者、地域住民などが共同で、まちづくりに活用しようとする取り組み。



駅北公園(上) 辰見町ポケットパーク(下)

令和4年第2回駒ヶ根市議会定例会 議案等審議結果

●市長提出議案

※ 関連審査を行ったのは教育民生建設委員会

議案等番号	議案等件名	採決結果	賛否の多少	付託委員会
議案第47号	駒ヶ根市市税条例等の一部を改正する条例	原案可決	全会一致	総務産業
議案第48号	駒ヶ根市地域介護予防拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致	教育民生建設
議案第49号	令和4年度駒ヶ根市一般会計補正予算（第3号）	原案可決	全会一致	総務産業 ※
議案第50号	財産の処分について	原案可決	全会一致	教育民生建設
議案第51号	令和4年度駒ヶ根市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	全会一致	総務産業 ※

●議員提出議案

議案等番号	議案等件名	採決結果	賛否の多少
議 第3号	「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」及び「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書	原案可決	全会一致 意見書提出
議 第4号	インボイス制度（適格請求書等保存方式）の農業・農村における影響を緩和する措置を求める意見書	原案可決	全会一致 意見書提出
議 第5号	水田活用の直接支払交付金見直しに関する意見書	原案可決	全会一致 意見書提出

●専決処分の承認

議案等番号	議案等件名	採決結果	賛否の多少
議案第41号	駒ヶ根市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	全会一致
議案第42号	駒ヶ根市都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	全会一致
議案第43号	駒ヶ根市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	全会一致
議案第44号	駒ヶ根市介護保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	全会一致
議案第45号	令和3年度駒ヶ根市一般会計補正予算(第14号)の専決処分の承認を求めることについて	承認	全会一致
議案第46号	令和4年度駒ヶ根市一般会計補正予算(第2号)の専決処分の承認を求めることについて	承認	全会一致

●報告

議案等番号	議案等件名
報告第7号	自動車物損事故に係る損害賠償の額を定める専決処分の報告について
報告第8号	令和3年度駒ヶ根市一般会計予算継続費繰越計算書の報告について
報告第9号	令和3年度駒ヶ根市一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について
報告第10号	令和3年度駒ヶ根市公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告について
報告第11号	令和3年度駒ヶ根市農業集落排水事業会計予算継続費繰越計算書の報告について
報告第12号	株式会社エコシティー・駒ヶ岳の経営状況を説明する書類について
報告第13号	駒ヶ根市土地開発公社の経営状況を説明する書類について
報告第14号	駒ヶ根高原温泉開発株式会社の経営状況を説明する書類について
報告第15号	一般財団法人駒ヶ根市給食財団の経営状況を説明する書類について
報告第16号	公益財団法人駒ヶ根市文化財団の経営状況を説明する書類について

●選任の同意

議案等番号	議案等件名	採決結果	賛否の多少
議案第39号	駒ヶ根市公平委員会委員の選任について（小松政文氏、再任）	原案同意	全会一致
議案第40号	駒ヶ根市固定資産評価審査委員会委員の選任について（氣賀澤正門氏、新任）	原案同意	全会一致

●請願・陳情（全会一致で採択されたもの）

番 号	件 名	採決結果
請願第2号	「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める請願書【教育民生建設委員会での審査結果：採択】	議第3号採択により みなし採択
陳情第2号	インボイス制度（適格請求書等保存方式）の農業・農村における影響を緩和する措置を求める陳情【総務産業委員会での審査結果：みなし採択】	議第4号採択により みなし採択
陳情第3号	水田活用の直接支払交付金見直しに関する陳情【総務産業委員会での審査結果：みなし採択】	議第5号採択により みなし採択
陳情第4号	「水田活用の直接支払交付金」の見直しを中止し、すべての農家経営への支援策強化を求める陳情【総務産業委員会での審査結果：みなし採択】	

賛否が分かれた議案等に対する
会派別議員別賛否○は委員会審査結果に賛成、×は委員会審査結果に反対。
なお、議長は賛否同数の場合以外は採決に加わりません。

番号		件名		一高	剛也	葉子	知子	茂幸	善文	茂之	今	敏夫	和彦	誉	幸代	稔	晃一	康一	採決結果
請願 第1号	ミャンマーにおける軍事クーデターを非難し民主的な政治体制の早期回復を求める請願【総務産業委員会での審査結果：趣旨採択】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	×	×	○	○	○	趣旨採択 (賛成12 反対2)

市政を問う

一般質問

今回、**10人の議員が**
一般質問を行いました！



一般質問

議員が市政について自由に質問することです。質問内容は「通告書」により締切日までに提出します。



詳しくはHPへ

各議員のQRコードから
YouTubeの録画動画を
ご覧いただくことができ
ます。

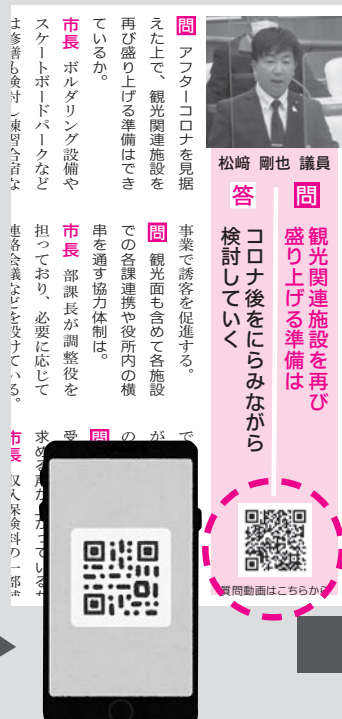
質問時間は30分

一人当たりの質問時間は
30分。答弁時間は含みま
せん。30分を超えて質問
することはできません。

※一般質問は、エコーシティー・駒ヶ岳でも放送しています。一般質問項目の内容が、全て記事になっているとは限りません。

各議員のQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、YouTubeから一般質問の様子が視聴できます。パソコンで視聴される場合は、「駒ヶ根市議会」で検索後、「一般質問録画中継」からご覧ください。（※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。）

①QRコードをカメラや
アプリなどで読み取り
ます。（お使いの機種に
よって操作方法が異な
りますのでご注意ください。）



②画面に表示されたURLを選択すると議
員の一般質問ページ(YouTubeページ)
が表示され動画が始まります。



《一般質問項目》

竹 村 誉

- 子ども医療費完全無料化は
- 学校給食費の公費補助は
- 水田活用直接支払交付金の制度改正への見解は
- 駒ヶ根観光協会の不適切処理の総括と対応は

加治木 今

- 市長の考える広場のようなまちの進捗状況は
- 観光協会会長の市長が示す観光推進の道筋は
- 子ども育成団体への助成を考えるべきでは

塩 澤 康 一

- 国民保護法に基づく武力攻撃の際の避難行動は
- 武力攻撃を想定した避難訓練は行われるのか
- 高校再編に向けた、伊南4市町村首長との連携は

小 原 晃 一

- 子育て・ひとり親世帯や困窮者への支援と継続策は
- ヤングケアラーの実態調査の進捗と今後の取り組みは
- 馬住ヶ原ホッケー会場の人工芝化の影響と課題は

中 島 和 彦

- 民間と連携し健康経営推進を締結したが、その目的と取り組みについて
- 生涯活躍のまち構想の進捗状況について
- 財政健全化における臨時財政対策債について

竹 村 知 子

- 物価高騰から市民生活を守る対策は
- 若者の声をまちづくりに反映するには
- 小中学校のトイレの洋式化の現状と今後の計画は
- 带状疱疹のワクチン接種の費用助成は

宮 下 稔

- 市道の管理、特に草刈りなどの現状と課題は
- 観光行政をどう立て直し、前進させるか

松 崎 剛 也

- 小中学校プールの現状と課題解決策は
- 地籍調査（国土調査）の現状と課題は
- 「市長と語り合う会」の成果とこれからは

池 田 幸 代

- 詐欺やマルチ商法などの消費者トラブル未然防止策は
- 発達に特性のある子どもと親のサポート体制は
- 駒ヶ根観光協会のガバナンス確立の進捗状況は

小 原 茂 幸

- 小中学校教職員の労働環境は
- 消防団員確保の現状と課題は
- 伊南DMO設立準備会の経緯は



交付金で何とか維持する、転作田の夏ソバの生産

問 どの子ども、医療機関の窓口で金銭的な負担を気にせず受診できるよう、一部負担金（500円）もなくし、窓口での子ども医療費完全無料化を図るべきでは。

市長 8月から子どもの福祉医療の年齢を拡大（18歳）するタイミングに合わせ、窓口での一部負担金も無料とする決断をした。

問 物価高騰に伴う値上がりが生じても学校給食の質を維持し、新たな保護者負担を回避させるためにも、食材など値上がり分を公費負担する考えは。

市長 食材の値上がり分については、保護者の皆さんの負担を増やすことなく、公費によって負担する。具体的の方策は今後詰める。



竹 村 誉 議員

答 問

子ども医療費完全無料化の実現は
8月から窓口で完全無料とする



質問動画はこちらから

問 農水省は、今後5年で一度も水張りがされていない田を「水田活用の直接支払交付金」の対象から外すなどとしている。農業・農村の持続的発展に深刻な影響が懸念されるが見解は。

市長 改正により交付金がなくなる水田は、経営が成り立たず、耕作放棄地の増加など、地域農業に大きな影響を及ぼすと認識する。制度改正の撤回を求める。

問 肥料の高騰により農家経営が成り立たない。市内農家を守る肥料購入費補助など負担軽減を図る考えは。

市長 国の動向も注視し、支援策の検討を続ける。

問 駒ヶ根観光協会の不適切な運営処理が発生した要因と全容、損失については。

市長 全容など説明には時間がかかるが再建目指す。

多様な分野の取り組みの一つ。駒ヶ根高原グランドデザインの第一歩。ちびっこ広場改修には多くの意見を募りみんなで造りたい



多様な分野の取り組みの一つ。ふるさとの家での取り組みはごちゃまぜの発想を中心とした子ども育成やリーダー研修

問 市長の考える広場のようなまちづくりの進捗状況は。モデルとなる地域は。

市長 生涯活躍のまち、多様性を認めるパートナーシップ宣誓制度、共生社会づくりなど多様な分野の取り組みでできていくのが広場のようなまちである。皆さんと一緒に上げていく駒ヶ根市こそがモデルになる。

問 減少する子どもたちを社会性のある自立した子どもに育てるには地域の力が。必要。スポーツ、生活体験、文化など子どもの育成をする団体や企業への助成と、その姿勢のPRへの見解は。

市長 現在も文化、スポーツ団体などに助成している。今後も要望があれば助成を検討。子どもの未来応援事業としてPRしていく。

問 観光協会の会長となつた市長の目指す観光とは。観光推進の道筋は。今までに築いた台湾の台中市との関係の行方は。DMOに対する伊南の首長の意見は。

市長 観光は、幅広い交流が広がる産業である。広域の連携、高原のグランドデザインの具現化をする。台中市との関係は互いにプラスとなるよう取り組む。DMOは伊南4市町村の担当課長の協議を始めた。

問 スマート農業を進めるためには営農組合との話し合いや国、県との連携強化が必要だが見解は。

市長 スマート農業への理解を深める取り組みをしている。農業者が自ら検討することが大事。国県などと連携し積極的に支援する。



加治木 今 議員

答 **問**

市長の目指す広場のようなまちとは
多様な分野の取り組みでできていくまち



質問動画はこちらから



塩澤 康一 議員

答 **問**

戦争など、武力攻撃の際の避難行動は
外は頑丈な建物へ、
屋内は窓から離れる



質問動画はこちらから

問 鹿児島県は今年度から来年度にかけ、武力攻撃事態を想定した訓練も実施するとしている。当市における国民保護法に基づく、戦争など武力攻撃の際の避難行動は。

市長 ミサイル着弾時の爆風、破片などの被害を避けるため、屋外では頑丈な建物へ避難。建物がない場合

は物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。屋内では窓ガラスで被害を受けないよう窓から離れる。

問 今後、武力攻撃を想定した避難訓練を市として行うのかどうか。

総務部長 例えば市の防災訓練などの機を捉え、そういう想定訓練についても今後検討したいと考えている。

問 日本は世界に比べ軍事の教養がない。平和を欲すればこそ過去の戦争の原因を知ることは極めて重要。市として関われることは。

市長 軍事の教養の習得、啓蒙活動は国が担うべきもの。市は平和教育が世界の平和につながるという意識で取り組んできた。

問 旧第8通学区の高校は8校あるが、再編統合により6校になる。再編によつては伊北地域に5校、伊南地域に1校になる可能性がある。伊南4市町村首長との連携は。

市長 上伊那、駒ヶ根を含め、子どもたちにとって素晴らしい学びの場が確保されることが重要。地域の皆さんとも連携しながら、意見交換などしていきたいと考える。



ミサイル落下まで10分。取るべき行動例の漫画やイラスト。日頃からイメージを（QRコードは神奈川県作成・避難の動画）



駒ヶ根の宝の子どもたちへ物心両面の安心と安全を送り続けましょう!!



小原 晃一 議員

問 子育て・困窮世帯への支援と継続策は

答 子育て世帯に5万プラス1万円支給予定



質問動画はこちらから

問 食料品や燃料が物価上昇し子育て世帯の困窮の拡大が予測される。引き続き国の給付金に頼るのか。

市長 低所得の子育て世帯に対して児童1人当たり5万円。市独自に1万円上乗せして支給する事業を今6月議会に提案する予定。

問 コロナ禍における子育て世帯、ひとり親世帯、生

活困窮者、住民税非課税世帯へ給付した事業数と給付金の総額は。

市長 収入の減少や生活に困難を抱えている世帯を支援・下支えするため9事業総額8億5857万円支給。

問 受給した市民の声や生活状況を把握しているのか。

市長 「勤務先を解雇された仕事が無くなった」「子ど

もの学校が休みとなり出勤ができず給料が減少した」などの訴えが目立っている。

問 ヤングケアラーの実態調査での世帯数と人数は。

教育長 大変デリケートな問題であり数世帯・数人とし

問 ヤングケアラー支援のための理念条例の制定は。

教育長 子育て10カ条はヤ

ングケアラー支援の理念も含む。今後、新たな行動指針に改善していく予定。

問 2028年開催予定の国民スポーツ大会ホッケー場に馬住ヶ原運動場が承認され「砂入り人工芝ホッケー場」建設とのこと。微細ブラの発生への懸念は。

市長 施設基準がある。関係団体と連携を取り先進事例の研究も含め環境面の配慮についても検討を行う。

市で活用している無線通信活動量計 ▼

歩数、中強度活動時間、活動消費カロリー、歩行距離が分かる。



専用アプリのダウンロードで携帯電話からもアップロードができる。▼



▲市内に設置された健康ステーションで活動量計をかざすと、直近30日・過去12カ月の1日の平均歩数と中強度活動時間を見ることができる。



問 民間と協定し健康経営推進を締結したのは、市町村単位で県内初となる。連携協定の目的は。

市長 当市は、死亡原因や要介護認定の原因疾患として、生活習慣病の割合が多く、働く世代への生活習慣病予防につなげていきたい。希望する事業所などに専門職が出向き、活動量計

を使った取り組みなど、健康教育も実施されているがその効果は。

市長 企業の中には、登録時と登録6カ月後のデータを比べ、従業員の皆さんの歩数が増加し、国のガイドラインに基づいて試算をすると、6カ月間でおおよそ22万4千円の医療費抑制効果があった。

問 健康経営推進に関わる連携協定の目的は

答 健康づくりにつなげる取り組みと考える



質問動画はこちらから

問 生涯活躍のまち構想計画の進捗状況とJOCAの健康増進施設「ゴツチャウエルネス駒ヶ根」が始まったの浸透度は。

市長 昨年度の実績で、利用者は、月平均1700人ほどで、現在は2千人ほど。施設への認知度は高まっていると考える。今後も地域資源を生かした学びと交流の場の仕組みを考えていきたい。

問 臨時財政対策債は一般財源の歳入で扱われている地方財源の交付税だが、起債により将来への負担が先送りになるが安全性は。

市長 国で財源保障されており、欠かせない一般財源と考える。今後も地方財政計画や地方交付税制度に基づいて必要な範囲で発行し、適切に運用していく。



栄養バランスや量を保ったおいしい学校給食を

問 带状疱疹ワクチン接種への費用助成の考えは。

市長 国が带状疱疹ワクチンの有効性、安全性、効果などや定期予防接種の検討を行っている。国の状況を注視し対応を検討していく。

問 小中学校のトイレの洋式化の現状と整備の計画は。

市長 現在のトイレの洋式化率は39・2%、残念ながら県平均の54・7%を下回っている。60%以上を目標に、国庫補助を活用し、トイレの改善に取り組む。

問 原油価格、物価高騰により、市民生活や経済が大きな影響を受けている。学校給食費の新たな保護者負担を回避する支援は。水道料金の負担軽減策は。地域生活交通事業者への支援は。プレミアム付き応援券発行事業は、今後考えていくか。

市長 給食費の食材の値上がり分は保護者の負担なく、

公費負担をする。水道料金の軽減措置は、効果が限定的であり、考えていない。市民生活のために公共交通を維持することは、大変重要で、早急に検討し、実施時期を早急に検討し、新たな事業を実施したい。

問 議会として、中学生議会を行い、若者の声を聞く

ことができたが、中学生議会について、市長はどう感じたか。

市長 地域の未来を担う生徒の皆さんが、駒ヶ根市の将来を考える教育や市の施策への関心を持つきっかけづくりの点でも、意義のある取り組みであった。



竹村 知子 議員

問 学校給食費の新たな保護者負担の回避は

答 保護者の負担なく公費によって負担する



質問動画はこちらから



市道横山線の草刈り。菅沼自治組合のアダプト作業

問 高齢化の進行で市道敷の草刈りなど、地先の個人などの対応が困難になっている。市への要望や苦情などの実情は。

市長 近隣や愛護団体の皆さまに大変お世話になっており改めてお礼を申し上げる。要望には現地へ行き、丁寧な現状を説明している。苦情などは少なくなってきた。

問 ますます高齢化が進んでいる。

市長 市は37カ所延長10キロほど、直営や委託で草刈りを行っている。財政とのバランスを取りながら取り組む。管理体制の充実やス



宮下 稔 議員

問 進む高齢化と市道の管理、現状と課題は

答 管理体制やスマート機器導入などを検討



ますます高齢化が進んでいくが、20年前と同じ管理方針のままでよいのか。今から少しずつ見直しを考えていかないか。

市長 市は37カ所延長10キロほど、直営や委託で草刈りを行っている。財政とのバランスを取りながら取り組む。管理体制の充実やスマート機器の導入などを検討していきたい。

問 観光協会を一般社団法人化し、行政の監理を直接受けたい団体とした。市がオブザーバー的存在になったことが不祥事と関係しないか。どう評価しているか。

市長 平成21年に関係者の思いから法人化した。誘客などの取り組みは、市の観光にとってプラスに働いたと評価している。ただ人員体制の中で、職員の役割分担が十分でなかった。幅広い事業を行ったことは組織の限界を越えていた。

問 観光振興の実現に向け、協会の公益性を担保しつつどう立て直すのか。

市長 ガバナンスの確保、市と協会の役割の明確化で強いパートナーシップを目指す取り組みたい。



老朽化しコンクリートがひび割れた赤穂東小学校のプール
市による「子育て全力応援」宣言に期待するが……!?

問 民間プールを学校授業で活用する自治体が増えていく。プールの維持管理費や教員の負担軽減、天候に左右されず、専門の指導員から教わるなど利点が多い。早急に試算をして効果的ならば導入を検討すべきでは。

教育長 移動時間や教科進度の自由が下がるなどの問題がある。先行自治体の事例を参考にしながら、民間事業者の受け入れ環境も含め総合的に検討し、試算はなるべく早めに出したい。

問 PTAが主催している夏休みのプール開放の存続に、市が補助など「子育て全力応援」ができないか。

教育長 今年度も全小学校で中止が決定。中止理由は更衣室が密になること、熱中症の危険、PTAや職員の負担の増加などによるが、安心安全への対策や支援策などを至急検討していく。

問 地籍調査(国土調査)の進捗が全国平均52%、県平均38%の中、駒ヶ根市の進捗は6%。進捗の遅れの原因と調査の現状と課題は。

市長 着手時期の遅さや境界の確定に時間がかかることなどが進捗遅れの原因。災害復旧や土地取引などにおいて重要な事業と認識し、計画的に推進していきたい。

問 「市長と語り合う会」の意義や回数、参加成果は。

市長 情報を示し、課題を考え、風通しを良くすること。12回延べ160人が参加し、中高生とも開催した。もうものが足りぬと感じるが会の内容変更は。

市長 改善点を探り続ける。



松崎 剛也 議員

問 学校経費削減に民間プール活用の試算は



質問動画はこちらから



池田 幸代 議員

問 消費生活相談の積極果敢な対応策は



質問動画はこちらから



4月に駒ヶ根市議会でも消費生活センターの活動を研修しました

問 2377を記載した付箋を作成し、イベントで配布しているが、効果的なグッズも検討する。



令和元年6月16日、雨天の中で行われた、「駒ヶ根市消防団ポンプ操法・特科技術大会」

問 少子化社会の進展と社会の価値観の変化や多様化するライフスタイルの中で、消防団員確保が一段と厳しくなりつつある。現在の団員定数は600人だが、定数が満たされる見込みと、満たすための取り組みは。

市長 現在の定数は平成14年に制定されたままであり、この定数を見直していく。

問 また、有事の際は退団された方も参加する機能別消防団員制度も一つの方法として検討する。さらに、市民に理解されるようチラシ配布などにも力を入れていく。

市長 最近、全国的に学校がブラック職場化していることがニュースで伝えられている。また地域によつては教師不足も深刻な状況だ。

問 最近、全国的に学校がブラック職場化していることがニュースで伝えられている。また地域によつては教師不足も深刻な状況だ。

市長 準備会は伊南4市町村のさまざまな組織が関わった。観光協会は準備会の事務局を担い、会の運営や事業の企画、執行を行った。経理的には、協会は補助対象外の必要経費などを負担してきた。現在、国県などの調査が行われている。



小原 茂幸 議員

答 問

見込みは 消防団員定数が満たされる 平成14年制定の定数を見直す予定だ

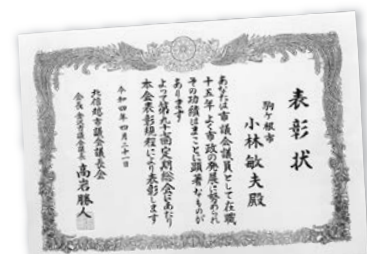
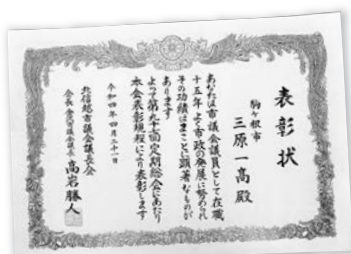


質問動画はこちらから

北信越市議会議長会および全国市議会議長会から表彰

三原一高議員・小林敏夫議員は、4月21日に北信越市議会議長会から、さらに5月25日に全国市議会議長会から、在職15年の議員活動に対し表彰されました。

6月定例会の開会に先立ち、表彰状の伝達がありました。





研修報告

令和4年4月8日(金)

消費者トラブルと特殊詐欺被害防止について

講 師：消費生活センター相談員 木下身和子さん
近年多発している「消費者トラブルと特殊詐欺被害防止」について研修しました。通信販売・訪問販売・電話勧誘販売に加え、オレオレ詐欺のような特殊詐欺も後を絶たないようです。被害に遭った方の8割は、「見破る自信があった」と答えているとのこと、人ごとではないと感じました。一人で悩まず、まずは相談することが大事です。

令和4年4月から駒ヶ根市消費生活センターでは、広域連携により、伊南4市町村の住民の消費生活相談を受ける体制となりました。



令和4年5月13日(金)

「光前寺の歴史」について

講 師：光前寺副住職 吉澤道信さん

宝積山光前寺のご開帳に併せて、光前寺の歴史と貴重な文化財について説明を受けました。

ご開帳とは霊験あらたかにして、日頃は本堂の奥に安置秘蔵する仏像や、本尊（不動明王）の扉を開き、帳をあけて何年に一度と期を定めて拝する法会のことであり、今年は7年ぶりの貴重な秘宝文化財を本堂奥で拝観できました。

本尊と結ばれている回向柱に願いを込め、滅多に拝めない仏像を案内していただきました。



令和4年5月13日(金)

駒ヶ根市郷土館の歴史と市の文化財について

講 師：駒ヶ根市立博物館専門研究員 宮脇正実さん

今年は、旧駒ヶ根市役所庁舎（郷土館）建築100年目の節目ということもあり、駒ヶ根市郷土館を研修会場として使用する中で、市の文化財に加え、駒ヶ根の偉人も含めた説明を受けました。

旧駒ヶ根市役所庁舎（郷土館）は、大正11年（1922年）10月に赤穂村役場として、建築費5万円をかけて竣工された建物です。

当時の村役場としては、近世コロニアル様式を取り入れてあり、内部装飾も近世ルネサンス風で豪華なものでした。昭和51年3月に市の有形文化財に指定され、当時の「福澤泰江村長」の構想により、伊那村（東伊那）出身の「伊藤文四郎工学博士」が考案設計したものです。



モニター通信

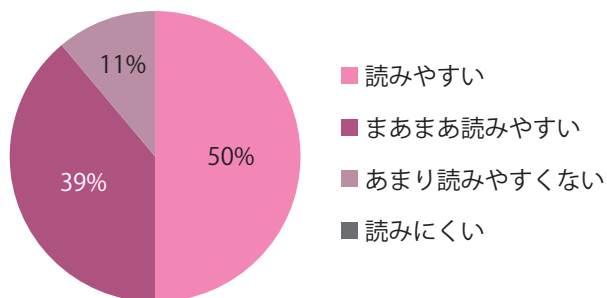
(議会だよりNo.93の意見・感想など)

市議会では、より多くの市民の皆さまに読んでいただける「市議会だより」になるよう、議会広報モニターを設置し、ご意見・ご感想を頂いています。アンケート結果およびご意見・ご感想の一部を掲載致します。

議会だよりNo. 93 アンケート結果

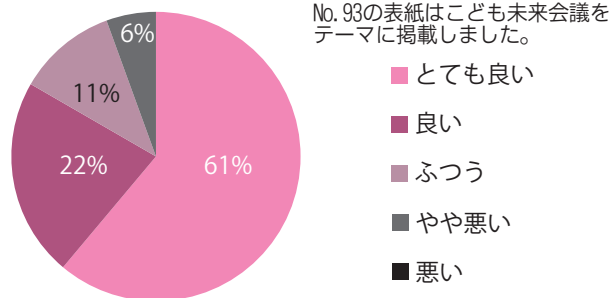
(議会広報モニター18名からの回答を基に作成)

① 全体の構成について



- 写真の配置、イラストをうまく使い、文字のバランスも良く読みやすいです。QRコードを使用し、市報、市議会、議員の質問動画などへアクセスできるのは、紙面の内容を補足するのに有効です。
- 紙面はどのページも同じ印象を受けます。ページの割り振り上、致し方ないのでしょうか。
- 縦書きと横書きが半々であり、全体的に読みづらいです。新聞作りの基本である眼の流れが異なってくるからです。大手の新聞を研究してみてもいいのでは。

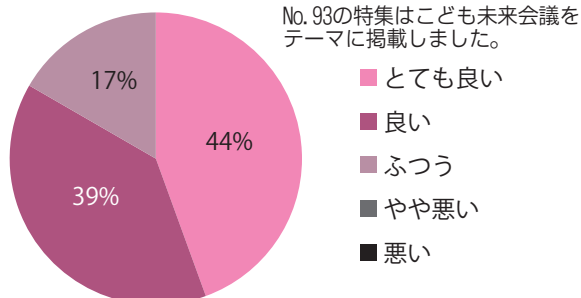
② 表紙について



No. 93の表紙はこども未来会議をテーマに掲載しました。

- 写真の中学生の皆さまは景気が良い時期を一度も経験されていない世代であり、近年スポーツ界や将棋など若手の台頭を見るにつけ、大いに期待を抱かせる(託せる)素敵な表紙だと思います。
- こども未来会議の参加者の顔が見えてとても良かった。思わず手に取ってみたいくなる表紙でした。
- 特集の表記は「特集こども未来会議(東中学校×議会)開催」くらいで良いかと。

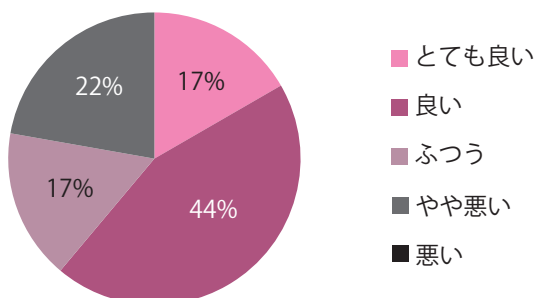
③ 特集ページについて



No. 93の特集はこども未来会議をテーマに掲載しました。

- 事前学習から本会議の流れ、提案されたアイデアが簡潔にまとめられて読みやすかったです。また、QRコードで「こども未来会議」にアクセスでき、詳細を知ることができるのも良かったです。
- 素晴らしい企画なだけにたった2ページとは残念です!!提案概要ではなく具体的に全て掲載してほしかったです。
- 若者の意見・考えを知る事は大事だと思う。市内全中学生に参加していただきたいです。住む所によって考えも違うのでは。

④ 令和4年度予算案を厳しくチェック!について



- 昨年の同ページと比べてみましたが、すっきりしてとても読みやすく感じました。ただ、右開きなので、ページの左右は逆の方が良かったのでは。
- タイトルの「厳しく」とはどこを、どの様に「厳しく」チェックしたのか、もう少し説明がほしかった。他の言葉に置き換えることはできなかったのか。

アンケート結果から



今回もアンケートを通じて多くのご意見を頂戴しました。モニターの皆さまいつもありがとうございます。

全体の構成については、「読みやすい」が8割、「まあまあ読みやすい」が約4割となっており、読みやすくなったという意見が多かった一方で、縦書きと横書きの混在が読みづらいとの意見もありました。特集ページでは、次代を担う子どもたちが真剣に取り組む様子や自分たちが住む駒ヶ根市を変えていこうとする思いが感じられるといったご意見がありました。また、子どもたちのアイデアが面白く、どんどん生かしてほしいといったご意見も頂きました。広報広聴委員会では引き続き、モニターの皆さまのご意見・ご感想を参考にしながら、議会を身近に感じられる広報を心掛け、より良い議会だよりの編集につなげていきたいと思っております。

議会広報モニターの皆さまには、令和2年7月から令和4年6月までの2年間で任期としてお願いしておりました。在任中は多くのご意見・ご感想を頂戴し、誠にありがとうございました。

東中学校3年生が議場見学に

東中学校の皆さんと3月に開催した「こども未来会議(中学生議会)」が、新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン開催となったことから、4月11日・12日に社会見学の一環として、議場見学を実施しました。

参加した生徒全員が議員席に座り、議員から本会議の流れや議場の説明などを受けた後、議長席に座ったり、演壇で発言するなど、実際の議場を体験しました。最後に生徒の皆さんへ「こども未来会議」の会議録を贈呈しました。



議場にて議長席や演壇を体験しました



正副議長の椅子に座って議長気分を味わいました



議会の主な動き



4月

- 4日 広報広聴委員会
- 7日 広報広聴委員会
- 8日 市議会全員協議会(議員研修会)
- 11日 東中学校3年生議場見学(～12日)【P16】
- 18日 広報広聴委員会
- 21日 北信越市議会議長会定期総会(～22日)、議会機能向上推進委員会
- 27日 各派代表者会
- 28日 ICT部会

5月

- 10日 議会機能向上推進委員会
- 13日 市議会全員協議会(議員研修会)
- 17日 広報広聴委員会
- 19日 伊那谷三市議会連絡協議会
- 23日 ICT部会
- 30日 委員長調整会議、議会運営委員会、会派代表者会、教育民生建設委員会協議会

6月

- 3日 市議会全員協議会
- 6日 市議会6月定例会開会(～24日)、議会運営委員会、会派代表者会
- 16日 市議会6月定例会一般質問(～17日)【P7～13】
- 20日 総務産業委員会【P4】、総務産業委員会協議会、委員長調整会議、議会運営委員会、会派代表者会
- 21日 教育民生建設委員会【P5】、教育民生建設委員会協議会
- 22日 広報広聴委員会
- 23日 委員長調整会議、議会運営委員会、会派代表者会
- 24日 市議会6月定例会閉会、市議会全員協議会
- 28日 広報広聴委員会

委員長 氣賀澤葉子
副委員長 中島和彦
委員 小原晃一
委員 池田幸一
委員 塩澤康一
委員 宮下剛稔
委員 松崎知也
委員 竹村和子

広報広聴委員会

(宮下 稔)

私が市の広報担当だったころ、作家の井上ひさしさんが来て「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことをおもしろく」と直筆の色紙が秘書広報室の壁に掲げてありました。議会広報広聴委員となった今も、読者寄りの思い切った編集にはまだまだ力及ばずです。委員みんなと精進してまいります。

「読んでもらいたい人、若い人とか、ターゲットは絞っていますか」と問われ、中島広報広聴副委員長がとっさに「全世代」と、うつむきがちに返答した。2年間、モニターさんから幅広い意見を頂き、工夫しているものの、若い人に響くにはまだまだ文字が多すぎる言葉が難しいのかもしれない。

編集後記

発行／駒ヶ根市議会 発行日／令和4年7月20日 編集／広報広聴委員会

〒399-4192 長野県駒ヶ根市赤須町20番1号 TEL.0265-81-6191(直通) <http://www.city.komagane.nagano.jp/>